

Digital Wireless

デジタルワイヤレスカメラセット

camera set

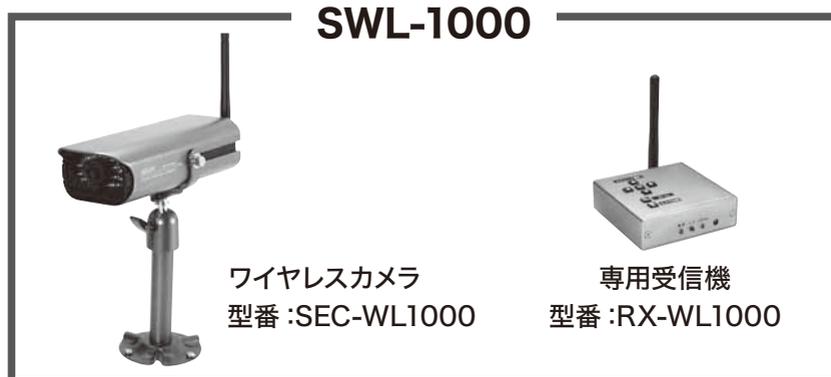
SWL-1000

取扱説明書

このたびは、SWL-1000をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。製品を、安全に正しくお使い頂くため本書をよくお読みになり十分にご理解の上使用してください。本書は、保証書付きです。大切に保管し、必要なときにお読みください。

主な特長

- わずらわしい配線のないワイヤレスカメラ
電源をつなぐだけ!!カメラ映像と音声をワイヤレスで送信
- 1台の専用受信機でワイヤレスカメラ4台まで接続可能
- 電波到達距離は約100m(見通し距離)
- 防滴構造(カメラ本体)で屋外(軒下)での設置が可能(IP44相当)
- 周囲の明るさに応じて赤外線LEDが自動点灯
暗闇での撮影[※]が可能 ※映像は白黒映像になります。
- 周波数ホッピング方式の採用でセキュリティを強化
- 電波法に準拠!!
工事設計認証取得(ワイヤレスカメラ:08215146、専用受信機:09215072)
- 周囲の状況を音でも確認できる!音声マイク内蔵
- パソコンでも映像確認などができる専用ソフト[※]付き
※PCビューアソフト「ガードレコーディング」
- リモコンで離れた場所からラクラク操作



目次

主な特長	P2	メニューの設定項目	P21
目次	P3	音量調節	P22
パッケージ内容の確認	P3	スイッチャー機能	P23
安全上の注意	P4	QUAD (4分割表示)	P24
免責などについて	P6	カメラの表示	P25
ご使用前に	P7	ペアリング	P26
ワイヤレスカメラを設置する前に	P9	初期設定	P28
各部の名称 / 外形寸法図	P10	デジタルズーム	P29
各ランプについて	P12	カメラのチャンネル切替え	P30
アンテナの取り付け	P13	ワイヤレスカメラの増設	P31
ワイヤレスカメラ			
および専用受信機の接続	P14		
ワイヤレスカメラの取付方法	P15	故障かな?と思ったら	P32
取付用金具付け替え方法	P16	製品仕様	P35
画面の表示	P17		
操作ボタンについて	P20	保証 (保証書)	P38

※PCビューアソフト「ガードレコーディング」の操作方法については、別冊の取扱説明書をご覧ください。

パッケージ内容の確認

製品のパッケージを開封されますと、下記の物が入っております。
ご使用前にご確認ください。

- ワイヤレスカメラ [SEC-WL1000] ×1
- 専用受信機 [RX-WL1000] ×1
- 取付用金具×1
- AV 出力ケーブル×1
- USB ケーブル×1
- リモコン (テスト用電池付属) ×1
- アンテナ×2
- AC アダプター (DC5V 1A) ×2
- 取付用ネジ×3
- 樹脂アンカー×3
- PC ビューアソフト (CD-ROM) ×1
- 取扱説明書 (保証書付) ×1

安全上の注意 (必ずお守りください)

- お使いになる方や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

■ 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告 死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容です。	 注意 傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容です。
--	--

■ お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です。)

 してはいけない「禁止」の内容です。	 必ず実行していただく「強制」の内容です。
---	--

警告



分解禁止

- 分解・修理・改造しない
火災・感電の原因になります。⇒ 修理は販売店へご相談ください。



禁止

- 機器内部に金属物を入れたり、水をかけたり、ぬらしたりしない
火災・感電の原因になります。⇒ぬらした場合は、ACアダプターを抜いて販売店へご相談ください。



禁止

- 電源コードやACアダプターのプラグを破損するようなことはしない
傷ついたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。⇒コードやACアダプターの修理は販売店にご相談ください。



禁止

- 電源コードや接続コードを無理に引っ張ったり、ぶらさがったりしない
電源コードが抜けることによる感電や、カメラの落下によるけがの原因になります。



禁止

- コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、AC100 V 以外での使用はしない
たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。



禁止

- コイン電池は、乳幼児の手の届くところに置かない
誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。
⇒万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師へご相談ください。



禁止

- ACアダプターをぬらさない (ACアダプターは防水・防滴構造ではありません。)
発火・感電の原因になります。⇒ぬらした場合は、ACアダプターに手を触れず、販売店にご相談ください。



ぬれ手禁止

- ぬれた手で、ACアダプターの抜き差しはしない
感電の原因になります



接触禁止

- 雷が鳴ったら本体・ACアダプター・電源コードに触れない
感電の原因になります。



電源プラグを抜く

- 煙・異臭・異音が出たり、落下・破損したときは電源プラグを抜く
そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。⇒ 使用を中止し、販売店へご相談ください。



- ACアダプターのプラグのほこりなどは定期的にとる
プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。
⇒ACアダプターを抜き、乾いた布でふいてください。



- ACアダプターのプラグは根元まで確実に差し込む
差し込みが不完全ですと感電や発熱による火災の原因になります。
⇒傷んだACアダプター・ゆるんだコンセントは使用しないでください。



- ACアダプターは、付属または指定のものを使う
それ以外のものを使うと火災の原因になります。



- コードやACアダプターが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない
感電、ショート、発火の原因になります。



- ACアダプターを抜き差しする場合はアダプター本体を持って抜き差しする
コードを引っ張って抜くと、コードが破損し、火災や感電の原因になります。



- 医療機器の近くでの設置や使用をしない (手術室、集中治療室などには持ち込まない)
本機の電波が医療機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。



- 心臓ペースメーカーの装着部位から離す
電波により、ペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

注意



火気禁止

- 火気を近づけない
火災の原因になることがあります。



禁止

- 湿気や湯気・油煙・ほこりの多い場所では使用しない
火災・感電の原因になることがあります。



禁止

- 落下させたり強い振動・衝撃をあたえない
けがや故障の原因になります。



禁止

- コネクター部に無理な力を加えない
損傷や感電の原因になります



禁止

- コイン電池は誤った使い方をしない
○【+】と【-】は逆に入れない。 ○ネックレスなどの金属物といっしょにしない
○加熱・分解したり、水などの液体や火の中に入れてたりしない
取り扱いを誤ると液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周辺汚損の原因になることがあります。



- ACアダプターは、屋外では使わない (屋内専用になります。)
ACアダプターは防水・防滴構造ではありません。



- 長時間使用しないときやお手入れするときは、ACアダプターをコンセントから抜く
漏電・感電の原因になります。

免責などについて

■免責について

- ・本製品は盗難・犯罪防止器具、災害防止器具ではありません。本製品の使用または使用不能から生じる不随的な損害（事業利益の損失・事業の中断・記録内容の変化・消失など）に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・地震、雷、風水害などの自然災害、当社の責任によらない火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、弊社は、一切の責任を負いません。
- ・本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害（事業利益の損失、事業の中断、記録内容の変化・消失など）に関して、弊社は一切の責任を負いません。
- ・取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、弊社は一切の責任を負いません。
- ・弊社が関与しない接続機器、ソフトウェアなどの意図しない組み合わせによる誤動作や操作不能などから生じる損害に関しては、弊社は一切の責任を負いません。
- ・本機を使用中、万一何らかの不具合により、録画・録音されなかった場合の内容の補償および付随的な損害（事業利益の損失、事業の中断など）に対して、弊社は一切の責任を負いません。
- ・お客様ご自身または権限のない第三者が修理・改造を行った場合に生じた損害に関して、弊社は一切の責任を負いません。
- ・本製品により記録・編集された映像が何らかの理由により公となり、または記録・編集目的以外に使用され、その結果個人または団体などによるプライバシーの侵害などを理由とするいかなる賠償請求やクレームなどに関しては、当社は一切の責任を負いません。
- ・商品の設置（取付け・取外しなど）により生じた建物への損害やその他の損害について、当社は一切の責任を負いません。

■個人情報の保護について

- ・本製品のシステムを使用して撮影、記録された人物・その他の映像で、個人を特定できるものは、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。※ 法律に従って、映像情報を適正にお取り扱いください。（その映像の開示・公開、インターネットでの配信はあらかじめ承諾を得ることが必要になり、システムを運用する方の責務となりますのでご注意ください。）

※経済産業省の「個人情報の保護に関する法律」についての経済産業分野を対象とするガイドライン」における【個人情報に該当する事例】を参照してください。

■著作権・肖像権についてのご注意

- ・本製品のシステムを使用して記録された映像を無断で複製、放映、上映、有線放送、公開演奏、レンタル（有償、無償を問わず）することは、法律により禁止されています。
- ・お客様が本製品で録画した映像を権利者に無断で使用、開示、頒布または展示等を行うと著作権・肖像権等の侵害となる場合があります。なお、実演や興行、展示物などの中には、監視などの目的であっても、撮影を制限している場合がありますのでご注意ください。また、著作権の対象となっている映像やファイルの伝送は、著作権法で許容された範囲内でのご使用に限られますのでご注意ください。

■輸出制限について

- ・本製品を海外へ持ち出される場合には、外国為替および外国貿易法の規制ならびに米国輸出管理規制等、外国の輸出関連法規をご確認の上、必要な手続きをお取りください。

■用途制限について

- ・本製品は、一般家庭・店舗用を意図として設計・製作されています。
- ・生命、財産に著しく影響のある高信頼性を要求される用途への使用は避けてください。このような使用に対する万一の事故に対し、当社は一切の責任を負いません。
- ※高信頼性を必要とする用途例：化学プラント制御、医療機器制御、緊急連絡制御、重要な監視用途など

■商標および登録商標について

- ・Microsoft[®]、Windows[®]、Windows[®]2000、Windows[®]XP、Windows[®]Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。（Windows[®]の正式名称は、Microsoft Windows Operating Systemです。）
- その他、本文中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。（なお、本文中では「®」を明記していません。）

ご使用前に

■使用電源について

- ・使用電源はAC100Vです。
- ・消費電力の大きな機器（コピー機、空調機器など）と同じコンセントから電源をとらないください。

■ACアダプターについて

- ・付属のACアダプターは、本製品専用です。決して他の製品に使用したり、他の製品のACアダプターを本製品へ使用したりしないでください。
- ・付属のACアダプターは、屋内専用です。

■使用場所について

- ・本製品はを以下のような場所には設置しないでください
 - 直射日光の当たる場所
 - 振動の多い場所や衝撃が加わる場所
 - スピーカーやテレビ、磁石など、強い磁力を発生するもの近く
 - 結露しやすい場所、温度差の激しい場所、水気（湿気）の多い場所
 - 厨房など蒸気や油分の多い場所
 - 傾斜のある場所
 - 水滴または水沫のかかる場所（専用受信機）
- ・電灯線など雑音源にケーブルを近づけると、映像が乱れる場合があります。そのときは雑音源からできるだけ離すように配線する、または本製品の位置を変えてください。

■使用温度範囲について

- ・この温度範囲以外で使用すると内部の部品に悪影響を与えたり、誤動作の原因となることがあります。約-5℃～約+45℃以内で使用されることをおすすめします。

■結露について

- ・故障の原因となりますので結露に注意してください。結露が発生しやすい条件は次のような場合です。目安として、電源を入れるまで2時間程度放置してください。
 - 湿度の高いところ
 - 暖房した直後の部屋
 - 冷房されているところと、温度や湿度の高いところを移動したとき

■本製品の無線技術について

- ・本製品は、2.4GHz帯を使用した「高度化小電力アーク通信システム」で電波法に基づく基準認証を受け、総務省令で定められた「技適マーク」を取得しております。



■お手入れについて

- ・お手入れは電源を切ってから行ってください。
- ・キャビネットの汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。
- ・汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたしたあとよくしぼった布で汚れをふき取り、乾いた布で仕上げてください。
- ・化学ぞうきんをご使用にならないでください。
- ・ベンジンやシンナーなどの溶剤は使わないでください。変質したり、塗装がはげたりするなどの原因となります。

■その他

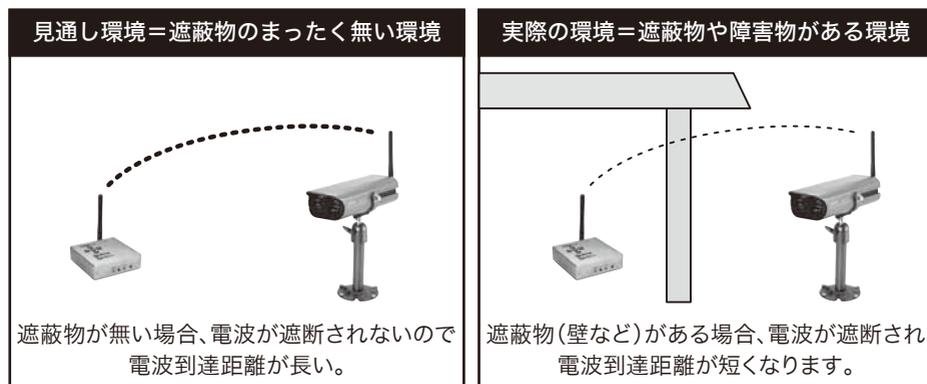
- ・殺虫剤など揮発性のものをかけたり、ゴムやビニール製品を長時間接触させないでください。変質したり、塗装がはげるなどの原因となります。
- ・ワックスのかかった床などに直接置くと、本機底面のすべり止め用ゴムと床材の密着性が上がり、床材のはがれや着色の原因となることがあります。
- ・許容周囲温度を必ずお守りください。

ご使用前に

電波到達距離について

本製品に記載の電波到達距離は、当社が行なった見通し環境（間に何も障害物がない場合）でのテスト結果に基づいた動作確認距離です。設置環境や障害物の有無、天候または周囲の状況などにより電波の到達距離は著しく変化します。記載の電波到達距離はあくまでも目安であり、電波の受信を保証するものではありません。

◎カメラと受信機の間次のような障害物があったり、周囲に電波を反射する物体がある場合、電波の届く距離が極端に短くなる場合があります。（金属製のドアや雨戸、シャッター、アルミ箔入りの断熱材や金属の板が入った壁、トタン製の壁、コンクリート・石・レンガなどの壁、防火ガラス、壁を何枚もへだてたところ、別棟、スチール棚、金属製フェンス、金網など）



昼間撮影について

本製品は暗闇での撮影を可能にするため、赤外線に対する感度が高くなっています。そのため、赤外線を強く反射するもの（化学繊維の含まれた衣服等）を撮影すると色に変色して見えることがあります。

夜間撮影について

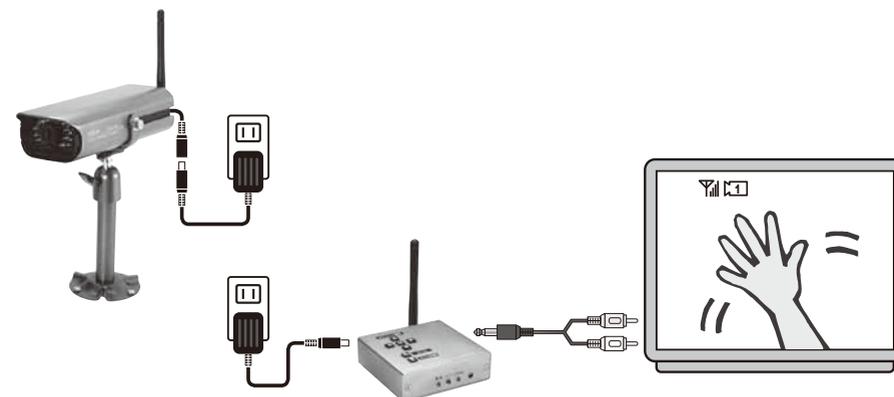
夜間撮影時はカメラから赤外線を投光し被写体が赤外線を反射することで映像の撮影が可能になります。（白黒映像）

ワイヤレスカメラ [SEC-WL1000] は約4mの赤外線撮影が可能ですが、赤外線の投光範囲内に被写体がない場合は、何も映らない状態になります。

夜間の映像は、昼間の映像に比べノイズが多く、また被写体や周囲の明るさで映像品質が異なります。

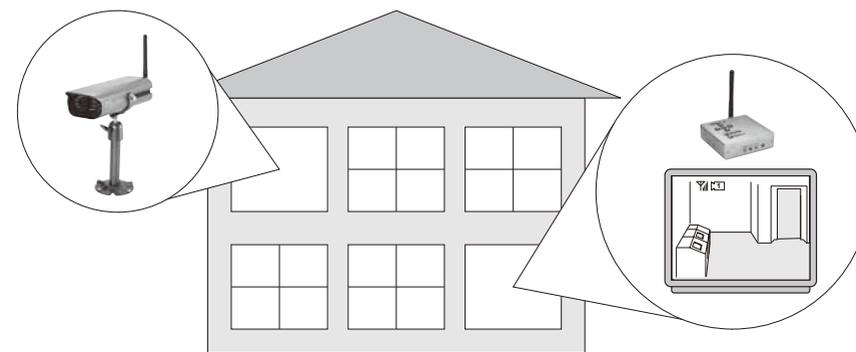
ワイヤレスカメラを設置する前に

- 1 ワイヤレスカメラと専用受信機に電源を接続し、映像が映ることを確認してください。



映像が映らない場合は、P26の「ペアリング（カメラの登録）」を参照し、設定を行ってください。

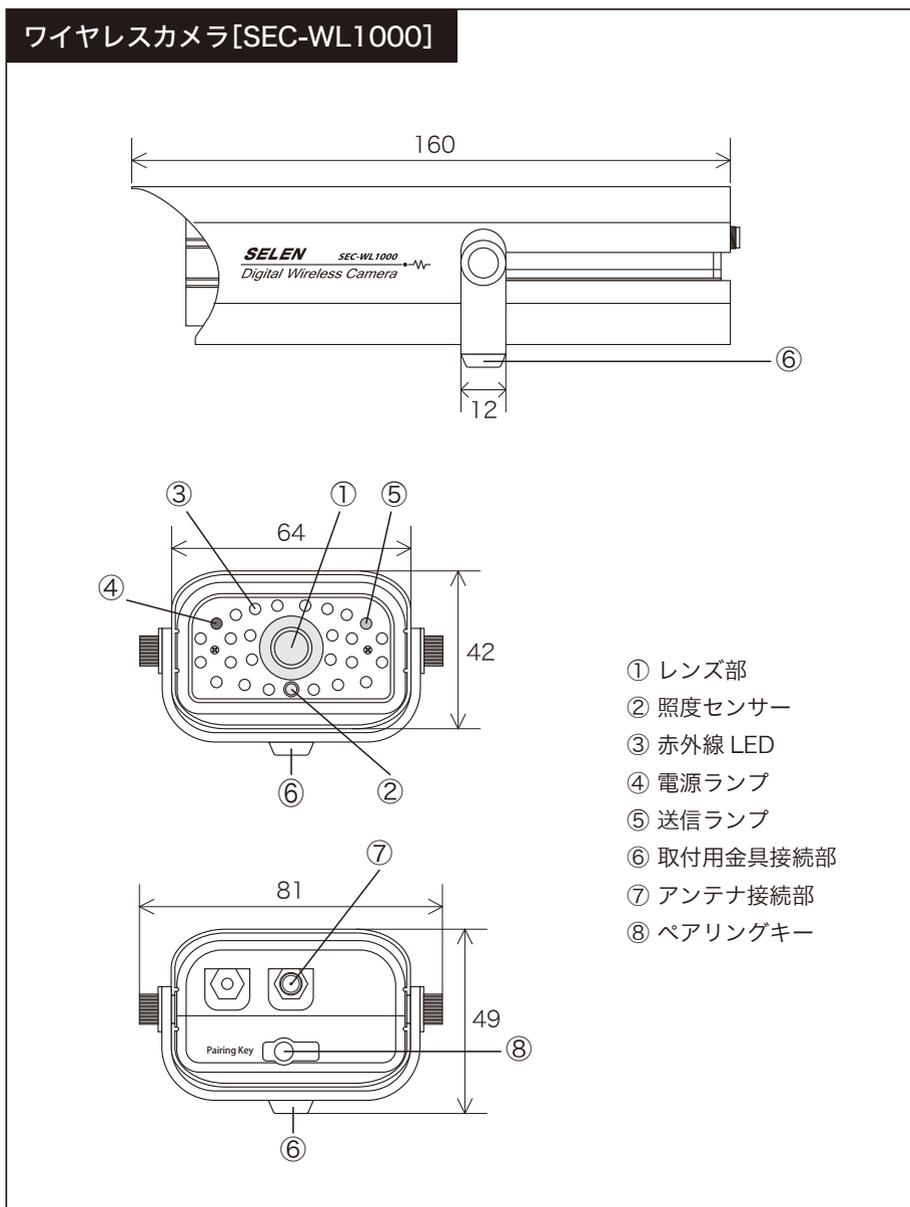
- 2 ワイヤレスカメラを設置する予定の場所へカメラを移動させ、映像が映ることを再度確認してください。



各部の名称 / 外形寸法図

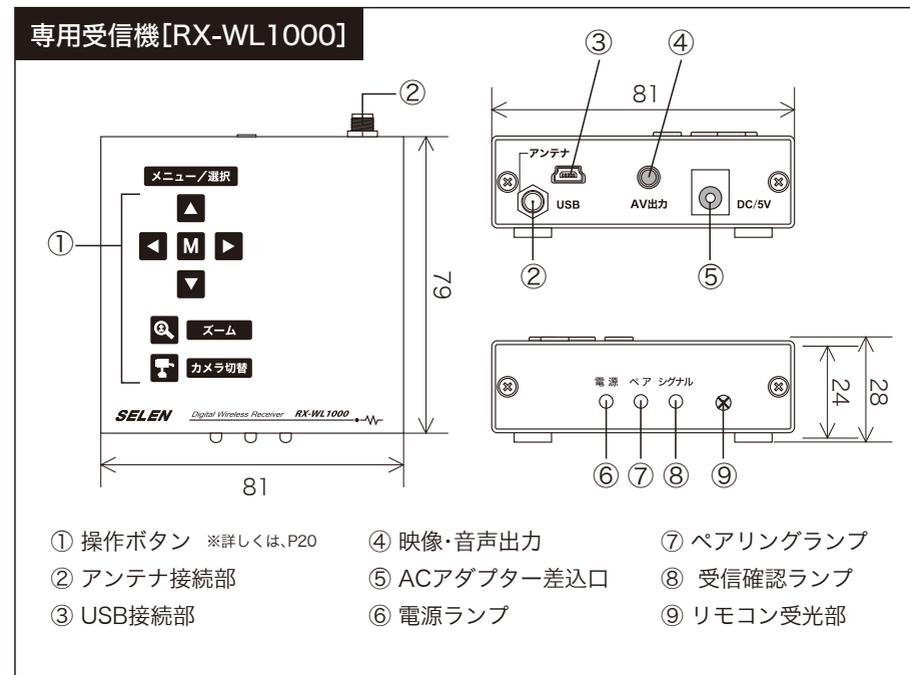
製品の各部名称、および外形寸法は次の通りです。

ワイヤレスカメラ [SEC-WL1000]



- ① レンズ部
- ② 照度センサー
- ③ 赤外線 LED
- ④ 電源ランプ
- ⑤ 送信ランプ
- ⑥ 取付用金具接続部
- ⑦ アンテナ接続部
- ⑧ ペアリングキー

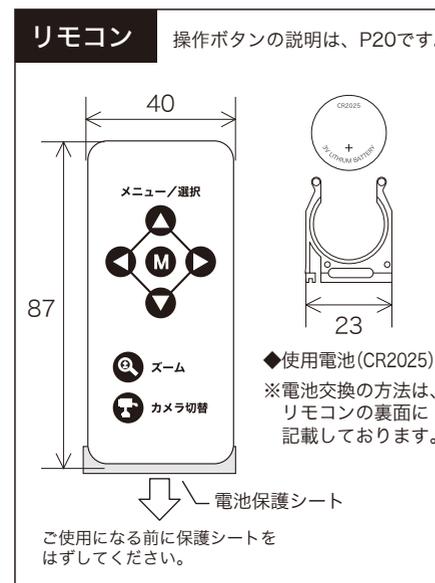
専用受信機 [RX-WL1000]



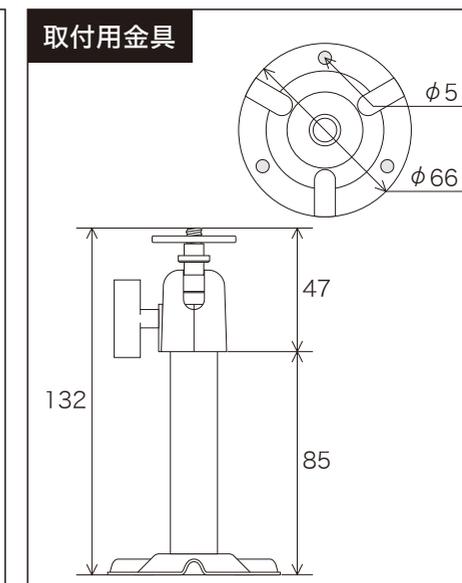
- ① 操作ボタン ※詳しくは、P20
- ② アンテナ接続部
- ③ USB接続部
- ④ 映像・音声出力
- ⑤ ACアダプター差込口
- ⑥ 電源ランプ
- ⑦ ペアリングランプ
- ⑧ 受信確認ランプ
- ⑨ リモコン受光部

リモコン

操作ボタンの説明は、P20です。



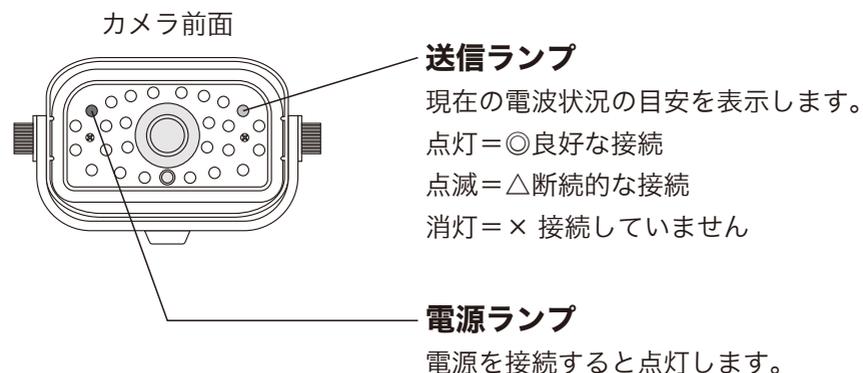
取付用金具



各ランプについて

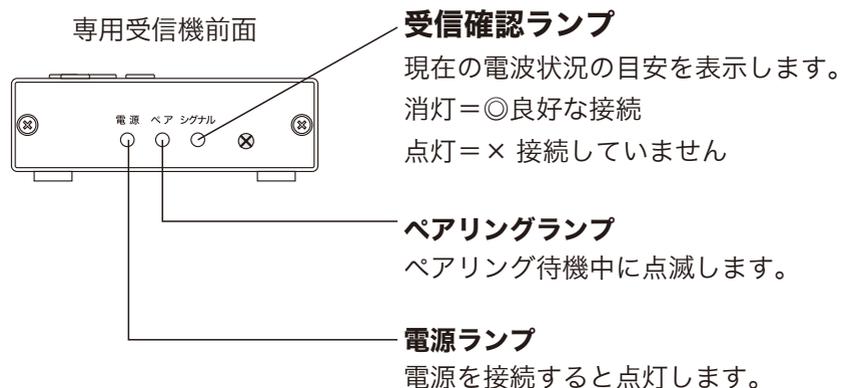
●ワイヤレスカメラ

ワイヤレスカメラ前面の「送信ランプ」と、画面上に表示される「アンテナマーク」は、現在の電波受信の状況を示しています。



※ワイヤレスカメラを複数台接続している場合、
正しくペアリングしていて電波受信が良好な場合でも、モニター上に映像を表示していないチャンネルのカメラの「送信ランプ」は消灯した状態になります。
専用受信機において選択されているカメラのランプが点灯（良好の場合）します。

●専用受信機

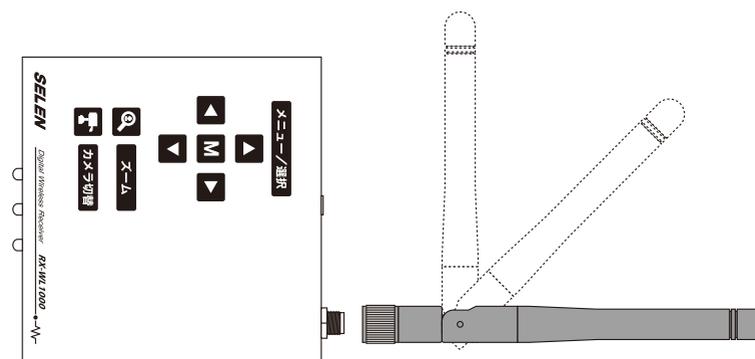
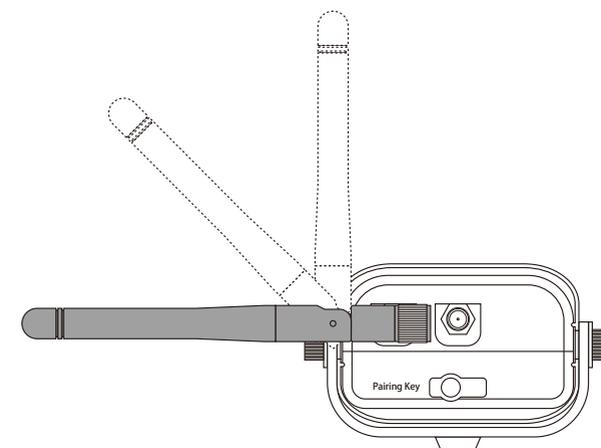


アンテナの取り付け

下記の図を参考にアンテナを取り付けてください。
※アンテナを取付けないと離れた場所での映像・音声の送受信が行えません。

「アンテナ接続部」に付属の「アンテナ」のネジ穴を合わせ、アンテナを回して締めます。

※映像の受信状態により、それぞれアンテナの方向と角度を調節してください。



ワイヤレスカメラおよび専用受信機の接続

●設置イメージ

カメラ側

ワイヤレスカメラ
[SEC-WL1000]



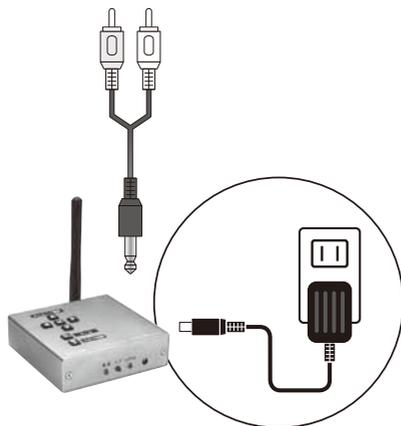
付属 AC アダプターを
AC100V コンセントへ

受信機側

専用受信機 [RX-WL1000]



AV 出力ケーブルを
TV や録画機の映像・音声入力へ



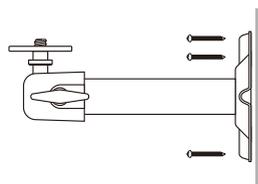
付属 AC アダプターを
AC100V コンセントへ

ワイヤレスカメラの取付方法

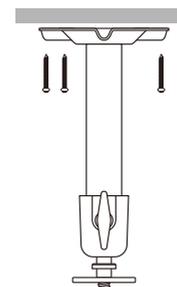
ワイヤレスカメラを取り付ける際、壁や天井の強度、設置方向を十分ご確認ください。設置には必ず付属の取付ネジを使用し、カメラ・ACアダプター・ケーブル類が落下しないようにしっかりと固定してください。

1. 実際の設置場所で製品を仮組みして、取付用金具の位置を確認してください。
2. 本製品の外形寸法、映像の撮影範囲を確認し設置場所を確認してください。
3. 本製品は壁面と天井のどちらにでも設置できます。下図を参考に取付用金具の取付ネジで壁面または、天井にしっかりと固定してください。

壁面に固定する場合

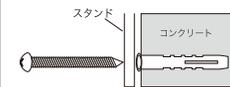


天井に固定する場合



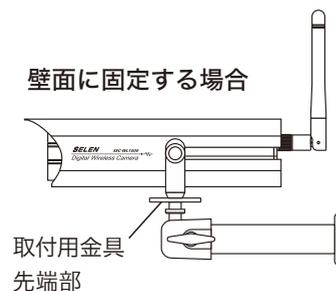
樹脂アンカーの使用方法

コンクリート等に設置する際に使用します。
ご使用の際は、予め壁に $\phi 5.5\text{mm}$ ～ $\phi 6.0\text{mm}$ の穴を開けてアンカーを打ち込みます。次に図のようにスタンドを固定するためにネジを締めます。



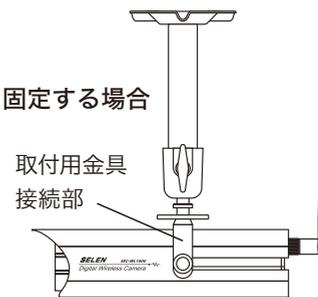
4. ワイヤレスカメラ本体の取付用金具接続部のネジ穴に取付用金具のネジをあわせ、取付用金具先端部を回してカメラを固定してください。

壁面に固定する場合



取付用金具
先端部

天井に固定する場合

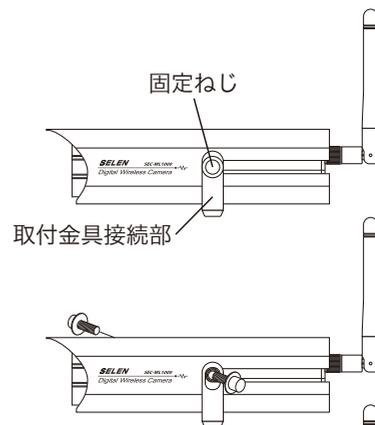


取付用金具
接続部

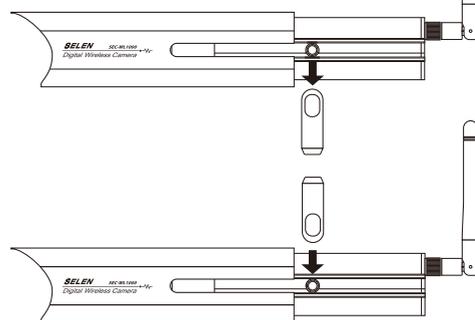
※天井に固定する場合は、取付用金具接続部を上下に付け替える必要があります。
(付け替え方法は、P16)

取付用金具付け替え方法

ワイレスカメラを天井などに取り付ける場合は、取付用金具接続部を上下に付け替える必要があります。

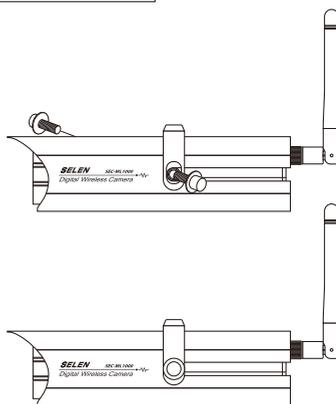


固定ねじを回して取りはずします。
※締めつけが固い場合は、ペンチ等を使用してゆるめてください。



アルミ部分を前方にスライドさせ、
取付用金具接続部を取りはずします。

取付用金具接続部を上からかぶせる
ように取り付けます。
※片方ずつはめ込んだほうが簡単です。



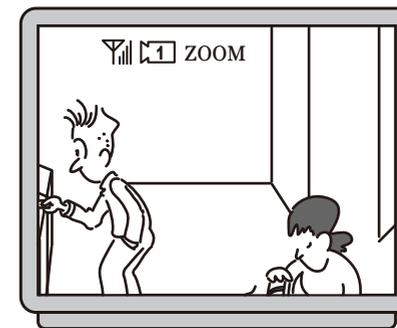
アルミ部分を戻し、固定ねじを取りつけます。
※ぐらつきが無いようしっかり締めつけて
ください。

画面の表示

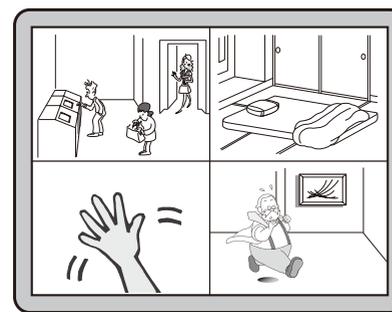
表示される画面は、次の通りです。



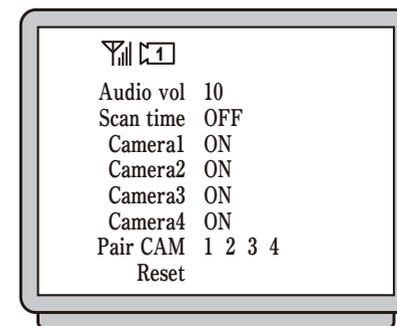
通常ライブ画面



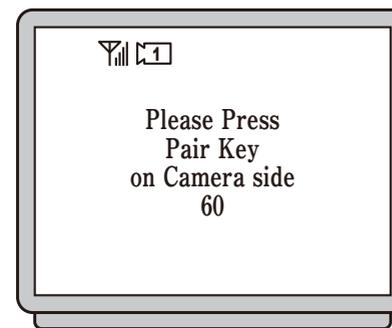
デジタルズーム画面



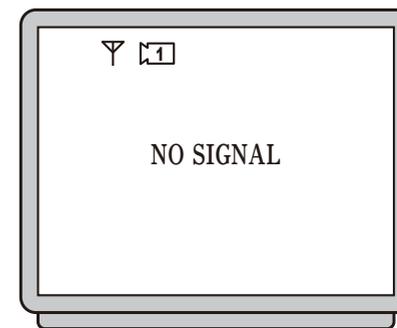
4分割 (QUAD) 表示画面



メニュー画面



ペアリング設定時画面



NO SIGNAL表示画面

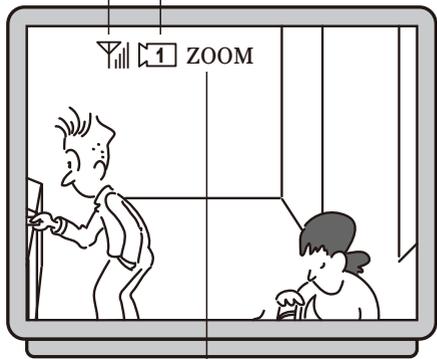
ライブ画面での表示内容は、下記の通りです。

アンテナマーク表示
現在の電波受信の状況が表示されます。
(電波レベルの詳細はP19を参照)

カメラチャンネル表示
現在映像を映しているカメラのチャンネルが表示されています。

1 = チャンネル1
2 = チャンネル2
3 = チャンネル3
4 = チャンネル4

デジタルズーム表示
デジタルズーム使用時に表示されます。
(デジタルズームの方法はP29を参照)



●モニター画面のアンテナマーク表示について

モニター画面に表示されるアンテナマークは電波の受信状況を表示します。それぞれ受信状況によって1秒あたりの画面コマ数(フレームレート)が変化します。

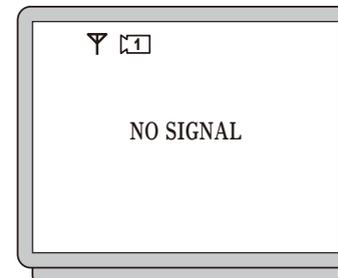
通常時 …………… 最大10 フレーム

デジタルズーム時 …… 最大30 フレーム

アンテナマーク	フレーム/秒	
	通常画面	デジタルズーム
	5~10	15~30
	3~5	12~20
	2~4	8~15
	0~1	0~4
	0	0

●"NO SIGNAL (接続されていません)" 表示

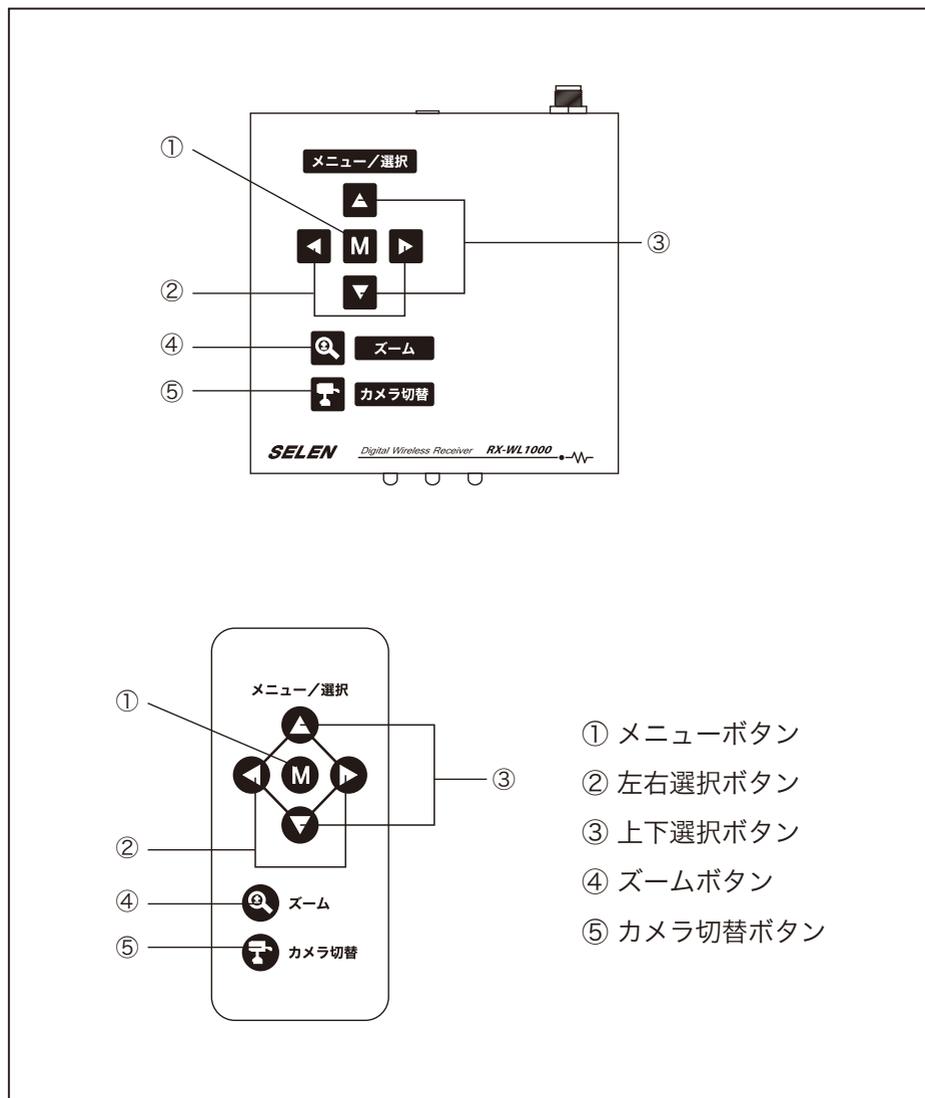
電波の受信がまったく行われていない場合は、画面の中央に「NO SIGNAL」と表示されます。



操作ボタンについて

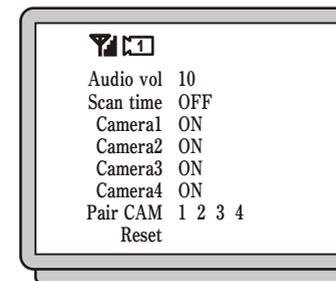
専用受信機、リモコンの操作ボタンの名称は、下記の通りです。

- リモコンと専用受信機のボタン名や操作は、共通です。
- リモコンを使用する場合、リモコンの発光部を専用受信機の受光部に向けて操作を行ってください。



メニューの設定項目

メニューボタンから設定できる項目内容です。



メニュー画面

表示の意味と設定方法の掲載ページ

- Audio vol (音量調節)P22
- Scan time (スイッチャー機能)P23
※ワイヤレスカメラを複数台登録した場合に使用します。
- QUAD (4分割表示)P24
※ワイヤレスカメラを複数台登録した場合に使用します。
- Camera [1~4] (カメラの表示)P25
※ワイヤレスカメラを複数台登録した場合に使用します。
- Pair CAM [1~4] (ペアリング)P26
※ワイヤレスカメラを専用受信機に登録する場合に使用します。
- Reset (初期設定)P28

音量調節

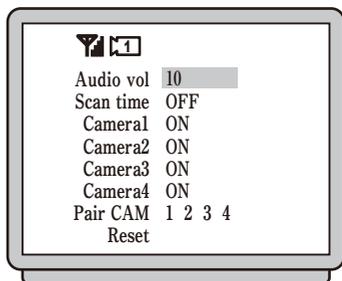
ワイレスカメラに内蔵されている音声マイク音量の調整ができます。
調整できる範囲は、「0～20」になります。【初期設定値：10】

- 1 [メニュー]ボタンを押すと画面上にメニューが表示されます。



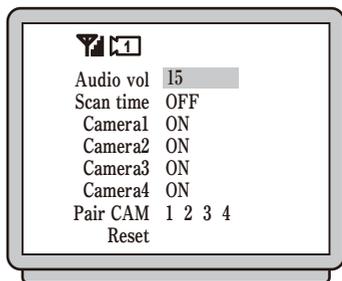
- 2 [上下選択▲▼]ボタンでカーソルを「Audio Vol(音量調節)」にあわせ、[左右選択◀▶]ボタンで音量を調整します。

音量の数値



※本機の音量を上げてても音量が小さいと感じる場合は、接続しているモニター側の音量も調節してください。

- 3 設定が終了したら、[メニュー]ボタンを押して終了します。



※設置場所の音声は、カメラの向きや設置場所、周囲の騒音など環境によりうまく集音できない場合があります。

スイッチャー機能

カメラを複数台登録した場合、それぞれの画面を自動で切り替えて表示することができます。切り替え時間は、「OFF、5、10、15、QUAD※」より選択できます。

【初期設定値：OFF】

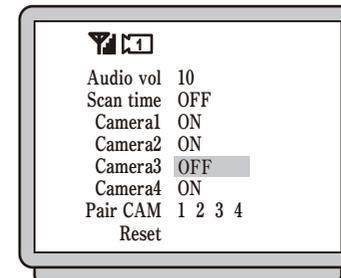
- 1 [メニュー]ボタンを押すと画面上にメニューが表示されます。



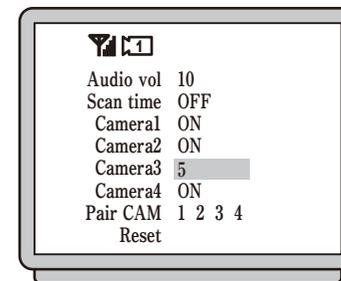
- 2 [上下選択▲▼]ボタンでカーソルを「Scan time」にあわせ、[左右選択◀▶]ボタンで切り替え時間を選択します。

切り替え時間

[OFF、5、10、15、QUAD※]



- 3 設定が終了したら、[メニュー]ボタンを押して終了します。



「スイッチャー（画面切り替え）」時に未使用のチャンネルを表示したくない場合は、P25の「カメラの表示」をご覧ください。未使用のチャンネルを非表示設定(OFF)にしてください。

※QUAD（4分割表示）については、P24をご覧ください。

QUAD (4 分割表示)

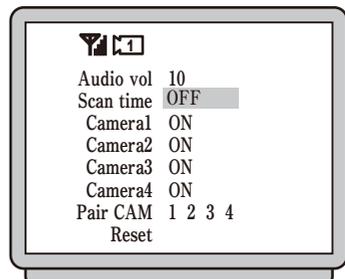
カメラを複数台登録した場合、それぞれの画面を4分割画面で表示することができます。

- 1 [メニュー]ボタンを押すと画面上にメニューが表示されます。



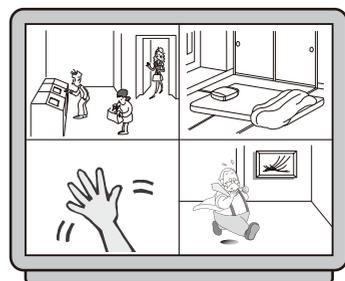
- 2 [上下選択▲▼]ボタンでカーソルを「Scan time」にあわせ、[左右選択◀▶]ボタンで「QUAD」を選択します。

切り替え順 [OFF、5、10、15、QUAD]
※「QUAD」を選択した時点でメニュー画面が4分割画面に切り替わります。



- 3 ライブ画面に戻る場合は、[選択▲▼◀▶]ボタンのいずれかを押しします。

※押すボタンにより表示されるチャンネルが異なります。



- ▲…… カメラチャンネル1
- ▼…… カメラチャンネル2
- ▶…… カメラチャンネル3
- ◀…… カメラチャンネル4

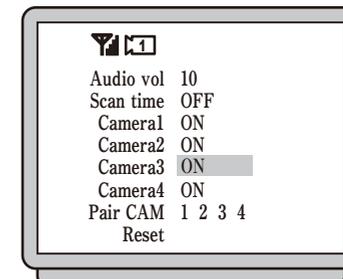
カメラの表示

登録されていないカメラチャンネルを表示または非表示にすることができます。
【初期設定値 :ON (表示)】

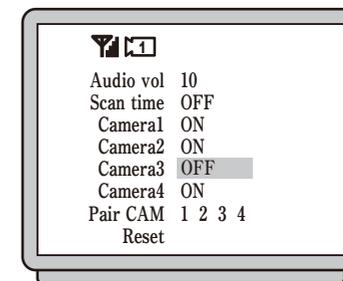
- 1 [メニュー]ボタンを押すと画面上にメニューが表示されます。



- 2 [上下選択▲▼]ボタンでカーソルを「Camera」チャンネルにあわせ、[左右選択◀▶]ボタンで「ON (表示)」、「OFF (非表示)」を切替えます。



- 3 設定が終了したら、[メニュー]ボタンを押して終了します。



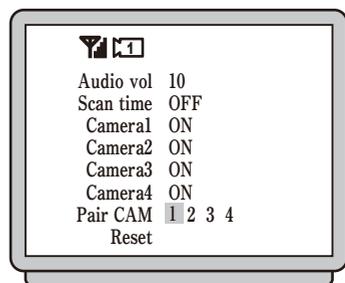
ペアリング

ワイレスカメラを専用受信機に登録する場合に使用します。
ワイレスカメラと専用受信機のペアリングは、ワイレスカメラを設置する前に行ってください。
一度ペアリングしたカメラは電波到達内であれば、設置場所を変えてもそのままお使いいただけます。

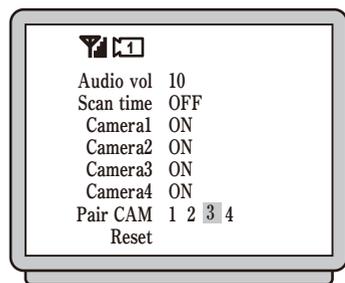
1 [メニュー]ボタンを押すと画面上にメニューが表示されます。



2 [上下選択▲▼]ボタンでカーソルを「Pair CAM」にあわせませす。



3 [左右選択◀▶]ボタンで登録したいチャンネルの番号を選択します。



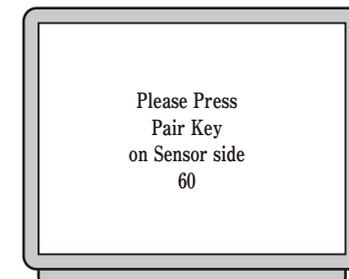
ペアリング

4 [カメラ切替]ボタンを押します。

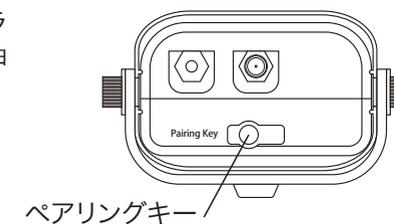


5 画面表示が右図のようになり、60 からカウントが始まります。

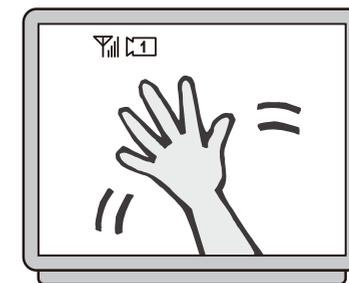
Please Press Pair Key on Sensor side 60
||
カメラ側のペアリングボタンを押してください



6 60 カウント以内に、登録するカメラの背面にある「ペアリングキー」を押してください。
(数秒ほどお待ちください)



7 登録が完了すると、モニター画面に登録したカメラの映像が表示されます。



※登録されなかった場合
カメラと受信機を電波の届く場所に移動させて、最初から再度操作を行なってください。

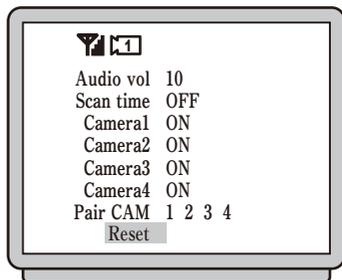
初期設定

すべての設定を初期値（工場出荷値）に戻します。

- 1 [メニュー]ボタンを押すと画面上にメニューが表示されます。



- 2 [上下選択▲▼]ボタンでカーソルを「Reset」にあわせませう。



- 3 [カメラ切替]ボタンを押すと、すべての設定が初期値（工場出荷値）に戻ります。

※「ペアリング」は、工場出荷値には戻りません。



デジタルズーム

画像を拡大して見ることができます。

- 1 拡大表示したいカメラチャンネルを表示させ、[ズーム]ボタンを押します。*

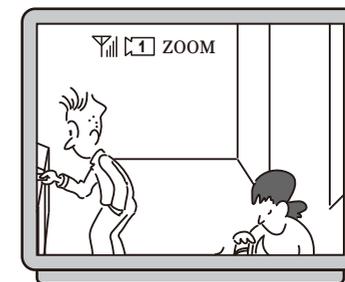
※チャンネルの切替えはP30をご覧ください。



通常ライブ画面

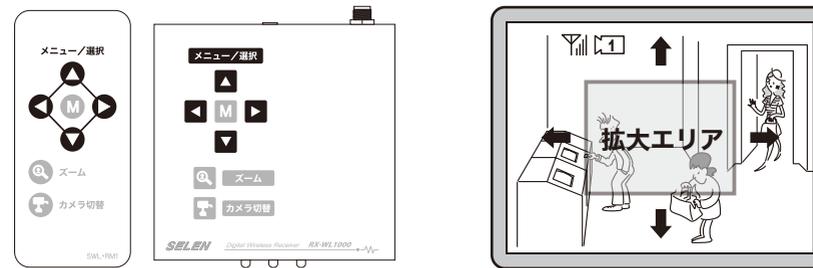


ズーム時ライブ画面



矢印カーソルで見た範囲へ移動する場合

選択ボタンを押すと拡大エリアが移動します。



- 2 再度 [ズーム]ボタンを押すと、元の画面に戻ります。

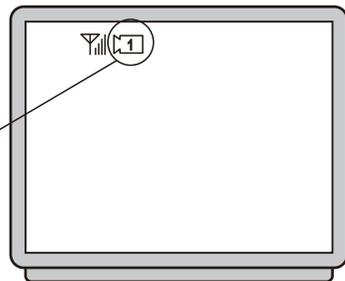
カメラのチャンネル切替え

カメラを複数台登録した場合、モニター画面に表示されるカメラのチャンネルを切替えることができます。

**[カメラ切替] ボタンを押すと
表示チャンネルが切替わります。**



カメラチャンネルは、ボタンを押すたびに
下のように切替わります。



カメラチャンネルを非表示にする場合

カメラチャンネル切替時に表示させたくないカメラチャンネルがある場合は、P25「カメラの表示」を参照の上、表示させたくないカメラチャンネルを非表示設定 (OFF) にしてください。

ワイヤレスカメラの増設

本製品の専用受信機1台で、[SEC-WL1000]のカメラ映像を最大4台まで受信することが可能です。

ワイヤレスカメラを増設するには、[SEC-WL1000 (別売品)]を別途お買い求めいただく必要があります。お求めの際は、当製品 [SWL-1000]をお買い上げになられた販売店にお問合わせください。

●増設するとできること。

- ・ 4台のカメラ映像を順に切替えて確認できるようになります！
- ・ ワイヤレスカメラ増設時、カメラ映像を4分割で表示することができます。

●増設イメージ



SWL-1000 (本製品)

※1台の専用受信機でワイヤレスカメラ最大4台まで接続可能です

●増設オプション [別売品]

増設用
ワイヤレスカメラ
SEC-WL1000

メーカー希望小売価格
45,000円 (税込)



電源延長ケーブル
(10m)
SE-10WLP

メーカー希望小売価格
4,000円 (税込)



「故障かな？」と思ったら、まずは次の内容をご確認ください。

Q ワイヤレスカメラの映像が表示されない

⇒専用受信機の電源が入っていない。配線方法が正しくない。

電波到達範囲内にカメラが無い。または正しくペアリングできていない。

上記いずれかの原因が考えられます。まずはP14「ワイヤレスカメラと専用受信機の設置」をご参照の上配線、電源の供給が正しく行われているかご確認ください。その後、P26「ペアリング」をご覧の上、設定を行ってください。ペアリングできない場合は、カメラの電波到達範囲内に受信機が無い場合があります。

Q 映像がコマ送りになる

⇒カメラの映像は最大で10フレーム/秒です。

電波受信の状況が悪い場合は、1～10フレーム/秒の間で変化します。

本機のカメラ映像は電波受信の状況が良い場合でも最大で10フレーム/秒です。また、電波状況が良くない場合は1～10フレーム/秒の間で最適なコマ数で表示します。詳細についてはP19「画面の表示：モニター画面のアンテナ表示について」をご覧ください。

Q 雨や雪が降ると受信状況が悪くなる

⇒雨天や降雪時は電波の受信状況が悪くなる場合があります。

雨天や降雪時は大気中に液体や固体が存在する状況になっています。その為雨や雪が遮蔽物の役割をするため電波の受信状況が悪くなる場合があります。

Q 頻繁に受信状況が悪くなる

⇒近隣に電波塔・工場・基地等が存在する場合、電子レンジ等をご使用中の場合、飛行機が低空で飛ぶ環境下では、受信状況に強く影響を及ぼすことがあります。上記に該当する可能性がないか周囲環境を確認してください。上記のような状況下では電波の受信状況が悪くなる場合があります。

Q 無線距離が100m以内なのに映らない

⇒壁や天井などの遮蔽物や反射物がある場合は到達距離が短くなります。

無線の電波は遮蔽物（壁や天井など）を越えるたびにどんどん弱くなっていきます。また遮蔽物の素材（木・鉄・コンクリートなど）によっても到達できる距離に差が出ます。

Q 画面上に"NO SIGNAL (接続無し)"と表示される

⇒受信機が電波を受信できていない状況にあります。

無線の電波が届いていない状態。またはワイヤレスカメラと専用受信機がペアリングされていない状態です。

ワイヤレスカメラと専用受信機の距離を縮めて受信できるかの確認をしてください。映像の表示がされない場合はP26「ペアリング」をご覧の上設定を行ってください。

Q 画面が止まったまま動かない

⇒電波受信が途中で途切れてしまっています。

電波受信が途中で途切れてしまった場合、最後に受信した映像が静止画で表示されます。しばらく待っても映像が回復しない場合は、P26「ペアリング」をご覧の上、設定を行ってください。ペアリングできない場合や、たびたび電波が途切れてしまう場合は設置場所を変更してみてください。

Q 音声が聞こえてこない

⇒受信機側の音量またはTVの音量が小さくありませんか？

音量設定が小さい場合があります。P22「音量調整」をご参照の上、専用受信機側の音量調整を行ってください。またモニターの音量もご確認ください。

※音声は、カメラの向き、周囲の騒音状況等でうまく集音できない場合もございます。

故障かな？と思ったら

Q 夜間映像が何も映らない

⇒赤外線の投光範囲内に被写体が無い場合は映像が映りません。

本機の赤外線投光距離は約4mです。

4m以内に被写体が無い場合は映像の撮影ができません。

Q 夜間雪が降ったような映像になる

⇒空気中のチリやホコリが赤外線に反射して映っています。

空気中に無数にあるチリやホコリが赤外線に反射して撮像されています。

屋外であれば比較的発生しやすい現象ですが故障ではありません。

Q 昼夜を問わず白黒映像になる

⇒昼間でもカメラの設置場所が暗い場合は赤外線撮影になります。

ワイヤレスカメラの周囲が暗い場合は、自動的に赤外線撮影モードになり白黒映像になってしまう場合があります。その際はカメラの向きを微調整するなどしてレンズ周辺が明るくなるようにしてください。

Q "カメラ切替ボタン" を押しても映像が切替わらない。

または、表示したいカメラチャンネルが表示されない

⇒表示したいカメラチャンネルがOFFになっていませんか？

P25「カメラの表示」を参照の上、カメラチャンネルのON/OFFを確認してください。カメラチャンネル表示がOFFになっていると、そのカメラチャンネルは表示されません。

製品仕様

■ワイヤレスカメラ [SEC-WL1000]	
撮像素子	1/4 型 カラー CMOS
有効画素数	25 万画素
水平解像度	380 本
最低被写体照度	2 ルクス 赤外線撮影時：0 ルクス
レンズ	3.6mm
水平画角	約 53°
内蔵投光器	赤外線 LED 24 個 (投光距離 約 4 m)
■専用受信機 [RX-WL1000]	
映像出力解像度	640 × 480 ピクセル
カメラ受信数	最大 4 台
出力	AV 出力：1 系統 (映像・音声 φ 3.5Jack) PC 出力：USB 2.0
出力フレームレート (通信状況により可変)	通常時：最大 10 フレーム / 秒 デジタルズーム時：最大 30 フレーム / 秒
スイッチャー機能	3 段階 (OFF・5・10・15/ 秒)、QUAD
ズーム機能	2 倍デジタルズーム
■その他	
動作温度範囲	約 -5 ～約 + 45°C (カメラ・受信機共に)
電源	DC5V (専用 AC アダプターを使用)
消費電力	カメラ：約 1.5W (最大) 受信機：約 1W (最大)
外形寸法 (アンテナ・突起部を除く)	カメラ：幅 64 × 高さ 49 × 奥行 160mm 受信機：幅 81 × 高さ 25 × 奥行 79mm
質量 (コード部・アンテナ除く)	カメラ：約 265g 受信機：約 131g

SELEN

株式会社セレン

〒170-0013

東京都豊島区東池袋 1-11-6 相馬ビル

Tell : 03-5911-1045

Fax : 03-5911-1046

E-mail : info@selenguard.com

URL : <http://www.selenguard.com>